

平成28年8月25日  
午後4時55分



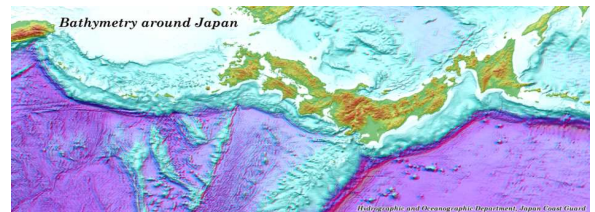
## 広報資料

問い合わせ先  
第一管区海上保安本部  
海洋情報部 監理課長 永田 剛  
TEL 0134-27-0118 (内線2510)

### 海の上を歩きませんか(3D海底地形図フロアーマット展示) ～ 9月12日は水路記念日～

第一管区海上保安本部では、水路記念日\*にあわせ、9月3日(土)、4日(日)、小樽市総合博物館において3D海底地形図フロアーマットを展示します。普段見ることのできない日本周辺の海底地形を3Dメガネを通して立体的に見ることができ、フロアーマット上を歩いて海中にいるような体感をすることができます。併せて、航海に使用する海図の展示や海洋調査の紹介なども行います。

1. 展示日時  
9月3日(土)、4日(日) 午前9時30分～午後5時(無料)
2. 展示場所  
小樽市総合博物館本館エントランス(小樽市手宮1丁目3番6号)
3. 展示内容
  - (1) 3D海底地形図フロアーマット  
(縦3m×横7m)
  - (2) 主な展示パネル
    - ① 今昔の小樽港の海図
    - ② 伊能図模写図(複写図)
    - ③ 西之島の噴火活動



(3D海底地形図フロアーマットイメージ)

#### \* : 水路記念日とは

明治初期、次々に日本に来航したイギリスをはじめとする諸外国が、日本沿岸の測量を行い、海図を作るなどして、日本周辺の地を明らかにしていく事態に、明治政府は、国防のみならず海運のために自ら測量して海図を作製することの重要性を認識し、1871年(明治4年)9月12日(旧暦7月28日)に兵部省海軍部に水路局(国の海洋調査機関)を設立し、組織的に我が国独自の海図の作製に取りかかりました。現在では、海上保安庁がその業務を引き継ぎ、航海安全・海洋権益保全等のための海洋調査のほか、近年では海に関する多様なニーズに応え、海を利用するために必要な情報を提供しています。この水路局の誕生した9月12日を水路記念日としていて、今年には145回目の記念日にあたります。